

科学教育振興【意欲的な小学校の先生方を支援するプログラム】助成 申請書

年 月 日

公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団

代表理事 家次 恒 殿

貴財団の科学教育振興【意欲的な小学校の先生方を支援するプログラム】助成を申請します。

赤字は記入にあたっての補足説明です。応募の際は削除の上、黒字で記入してください。

1. 申請校に関する事項

・学校(機関)名 : WEB上に入力した学校名と統一してください。

採択後、助成校名としてHP等にそのまま使用します。

・代表者の職位及び氏名 :

公印

・実施担当者の職位及び氏名 : WEB上に登録した実施担当者と統一してください。

(採択後異動等の場合、変更届を提出し後任の方に引き継いでいただきます。)

印

2. 申請題目に関する事項 (このページのみで助成期間中の取組概要がわかるようまとめてください。)

申請題目 : 取組内容を端的に表現した題目にしてください。(60文字以内)

WEB上の申請システムの入力と統一してください。採択後、HP等にそのまま掲載します。

助成期間における取組の目標 : 枠内に収めてください。

申請する取組によって何を実現したいのか(目的)と、そのために助成期間中に何をどこまで達成したいのか(目標)を簡潔にまとめてください。

助成期間における取組の内容 : 枠内に収めてください。

上記目的や目標を達成するために、助成期間中に実際に何を行い、どこまでの成果を目指すのかがわかるよう、助成期間中の取組の内容を簡潔に記載ください。(これまでの取組実績ではありません)

3. 主な共同実施校 (行は適宜追加・削除していただいて結構です。)

学校(機関)名	共同実施校の児童・生徒のかかわり	
	氏名	教員の取組における役割
	共同実施校の児童・生徒がどのようにこの取組に参加し、どのように連携するのか具体的に記載ください。	
	教員名	教員のこの取組における役割

4. 主な協力者 (行は適宜追加・削除していただいて結構です。)

機関名	所属名※	氏名	役割

※「所属名」は、大学の場合は学部、その他機関の場合は所属部署を記載ください。

5. 取組の教育的価値

この取組の必要性や教育的価値などを具体的に記載してください

6. これまでの取組実績

これまでの取組実績や次年度取組に向けた下準備等があれば記載してください。

7. 先行研究・参考事例

先行研究や参考にした事例を記載してください。

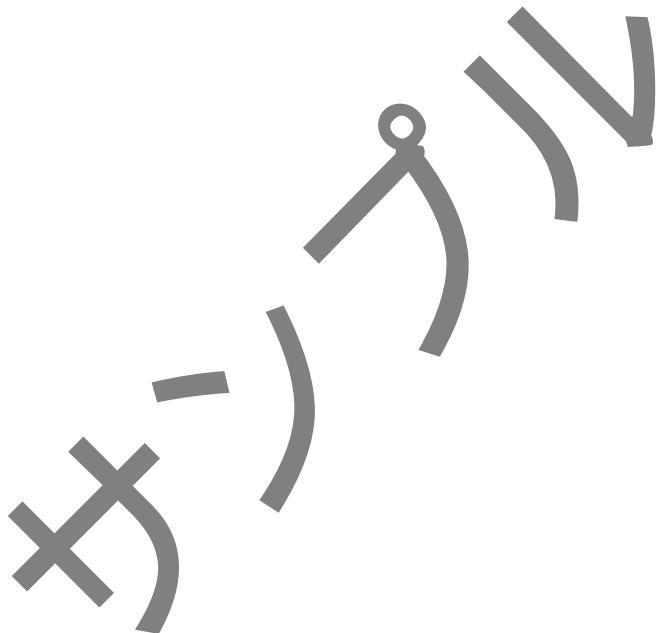
8. 対象期間（3年間）の具体的実施計画

- ・具体的な取組内容や方法と、その対象とする児童の人数などがわかるように記載してください。
- ・この実施計画と1.0－1の資金計画の関係性（例参照）がわかるように記載してください。
- ・2年目・3年目については、詳細が未定の場合でも、方針・方向性を記載ください。
- ・脊椎動物を対象とする動物実験を伴う場合には、動物実験に関する倫理等の知識を有した上での研究であるか、倫理規定を順守しているかを記載してください。

(例)

～採集した火山灰を顕微鏡で観察～

～実験・観察において大型ディスプレイを用い、○○学校との共通理解を深め～



9. 期待される効果

上記の取組が児童・生徒に与える影響や期待される効果を記載してください。

10-1. 全体の資金計画並びに当財団の助成金の使途内訳及び金額

8の具体的実施計画との整合性が取れるように、また、用途がわかりにくいものは使途も記載ください。他の資金もご使用の場合は、全体の中で当財団の助成金がどう使われるのかを明示ください。申請校単独の取組ではなく共同実施校と連携した取組にも資金をお使いください。

なお、採択の場合、新年度に入り実際の取組に向けて計画を具体化していただいた後、再度資金計画書をご提出いただきます。行は適宜追加・削除していただいて結構です。

<1年目の資金計画>

項目		金額
設備機器費	(例)顕微鏡1台	60,000
	(例)大型ディスプレイ1台	100,000
小計		
材料消耗品費		
小計		
謝金		
小計		
旅費交通費	予算の大部分を旅費交通費が占める場合にはこの取組における必要性や金額の妥当性をご説明ください。	
小計		
その他		
小計		
1年目申請金額合計 (WEB上に入力した申請金額と統一してください。)		

10-2. 全体の資金計画並びに当財団の助成金の使途内訳及び金額

<2年目の資金計画>

2年目・3年目については、想定できる範囲内で記載してください。

× -) → 2年目合計： 円

× -) → 3年目合計： 円

以上